

日本ユニシスについて

会社概要

商号	日本ユニシス株式会社 Nihon Unisys, Ltd.
設立	1958年(昭和33年)3月
代表者	代表取締役社長 榎井勝人
資本金	54億8,317万円
連結売上高	3,088億68百万円 (2005年3月期)
従業員数	1,983名(グループ従業員数: 8,731名 2005年3月31日現在)
主要株主	三井物産株式会社 ユニシス・コーポレーション
事業所	本社: 〒135-8560 東京都江東区豊洲1-1-1 支社: 関西支社、中部支社、九州支社 支店: 北海道支店、東北支店、新潟支店、北陸支店、静岡支店、中国支店 その他: 東京ベイ開発センター、札幌テクノセンター、 東京エデュケーションセンター、伊豆エグゼクティブ・センター

グループ会社 (2005年3月31日現在)

【ネットワーク&サポートサービス】

ユニアデックス株式会社

【システムサービス】

日本ユニシス・ソリューション株式会社

日本ユニシス・エクセリションズ株式会社

株式会社国際システム

【人材育成サービス】

日本ユニシス・ラーニング株式会社

【インターネット】

日本ユニシス情報システム株式会社

【アウトソーシング&サプライ】

日本ユニシス・サプライ株式会社

株式会社エイタス

株式会社トレードビジョン

ユーエックスビジネス株式会社*

【グループサービス】

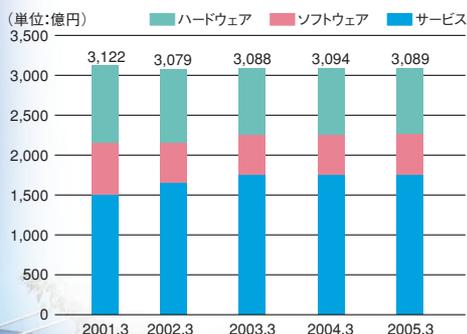
日本ユニシス・ビジネス株式会社

日本ユニシス・アカウンティング株式会社*

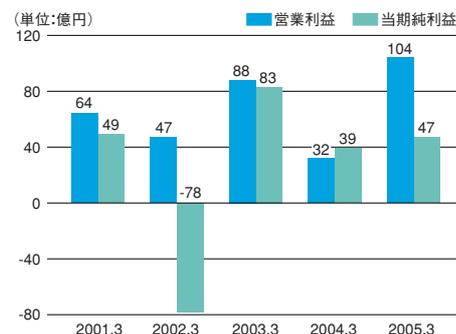
NULシステムサービス・コーポレーション*

*は非連結子会社

■連結売上高推移



■連結利益推移



事業内容

顧客価値創造を実現する

「ITサービス・リーディングカンパニー」へ

企業が市場における競争優位を確立するためには、IT(情報技術)による差別化は欠かせない要素となっています。

日本ユニシスグループは、金融、製造、流通、社会公共など幅広い分野での豊富な実績と業種横断的なノウハウを駆使したITサービスを提供しています。また、グループ各社の総合力を結集して、お客さまにおける経営課題の認識から解決に至るまでの一貫したITソリューションサービスも提供しています。

当グループは、お客さまの価値向上に貢献し、ともに成長することで、「ITサービス・リーディングカンパニー」への飛躍を目指します。

コンサルティングサービスの提供

お客さまにおける経営課題解決策の検討段階からビジネスコンサルタントとして参画し、ITコンサルティングによる情報化戦略立案、システム構築、保守運用サービスの提供まで含めた、一貫型サービスの提供体制を構築しています。この体制が当グループの強みであると考えます。

ITソリューションの提供

情報資産とデータ資産の統合、顧客対応力強化と顧客満足度の向上、スピード経営への対応など、さまざまな業種に共通する経営上の課題を解決すべく、多くの業種共通ITソリューションを提供しています。

また、金融業界、官公庁・自治体、製造、流通、医療などの各業種固有の経営課題に対する豊富な業種別ソリューションも提供しています。そして“Speed & Challenge”ができる企業文化への変革を目指して、新規事業分野にも積極的に参入しています。特にユビキタス分野では、業界に先駆けた各種の実証実験に取り組んでいます。

また、ビジネスパートナーとの提携、アライアンスによる新事業の立上げなど、成長が期待される新事業分野へも積極的にチャレンジしています。

アウトソーシングサービスの提供

従来のアウトソーシングは、コスト削減を目的として、業務の一部を外部の専門会社に委託するという形態で導入されてきました。近年は、業務受託企業の持つ専門性や高度なノウハウを取り込むことを目的とした、戦略的なアウトソーシングへと変化しつつあります。当グループは、基幹システムの構築、ネットワーク環境の開発・保守・運用など、お客さまの情報化戦略の中核を担ってきた実績と蓄積されたノウハウを基盤に、ITに関する業務だけではなく間接業務まで含むアウトソーシングサービスを提供しています。

サポートサービスの提供

大型汎用機は勿論、マルチベンダー環境のオープンシステムまで、多様なサポートサービスを高度な技術力と万全の体制で提供しています。当グループのサポートサービスは、各種顧客満足度調査で長年上位にランクされるなど、お客さまから高い評価を得ています。

〔新中期経営計画について〕

日本ユニシスグループは2005年度を初年度とする2ヶ年中期経営計画「Marching Plan」を策定しました。顧客価値創造企業を目指した、これまでの経営改革「Re-Enterprising」の方向性を継承し、持続的に成長する「ITサービス・リーディングカンパニー」の実現を目指します。主な取り組みとしては、お客さまに高付加価値サービスを提供する「知識集約型ビジネスモデル」を推進いたします。そして、これまでの上流アプローチによる先進的なソリューション提供をさらに強化するとともに、当グループが蓄積してきた経験・知識などの知的財産をグループ全体で共有し活用することで、さらにお客さまへの提供価値を高めることを目指します。そして、「ITサービス・リーディングカンパニー」として必要なプロフェッショナル人材の育成、成長が期待される新規事業への参入を積極的に推進します。「Marching Plan」にグループ一丸となって取り組むことで、「ITサービス・リーディングカンパニー」の実現を目指します。